

1 月号

令和8年(2026)1月1日発行第488号

「謹賀新年」

～丙午(ひのえうま)の年～

News from Hara Community Center

原市民センターだより

原風録Ⅱ

「当意即妙」

所長 平山 和弘

明けましておめでとうございます。

今年は、令和8年、西暦2026年、干支で言うと丙午（ひのえうま）の年になります。平成にすると38年、昭和では101年に当たります。「午」は、十二支の7番目で、動物の馬に当てはめられています。古代では「馬」が生活の要であり、健康や豊作、発展の象徴でもありました。また、「牛」は、象形文字で、餅をつくきねの形をかたどったものとされています。他にも交差や転換を意味します。このことから、「午前」「午後」のように、時間の区切りにも使われています。また、情熱や変化を象徴し、物事を大きく広げていくエネルギーに満ちた年とされています。情熱や高まった勢いで、新しいことや諦めかけていたことに挑戦し、皆様にとって良い結果につながる年になりますように祈念いたします。

さて、市民センターとしては、新年を迎えるにあたり、モットーを漢字四字熟語でお示ししていますが、今年のモットーは、「当意即妙」です。「当意即妙」とは、「その場の状況に合わせて即座に機転を利かせ、適切な対応をすること」という意味があります。今年は、秋にリニューアル工事を控え、市民センターが使用出来なくなります。代わりに伝承館や他の施設等を使用して行うようになりますので、臨機応変に当意即妙な対応が必要になってくると考え、この四字熟語にしました。市民センターが使用出来なくなり、大変ご迷惑をおかけすることになると思いますが、誠心誠意取り組んで参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

◆『一光大学 落語で初笑い講座』◆

と き 1月16日(金)13時30分～

ところ 原市民センター 大研修室

内 容 落語 秋風亭 てい朝さん



令和八年 元旦
原市民センター職員一同

明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、おだやかなお正月を迎えられたこととお慶び申し上げます。
いつも市民センターの活動にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。
本年も、より多くの方にご利用いただき
憩いの場やまちづくりの拠点の場として親
しんでいただけるよう職員一同努めてまい
ります。
皆様にとって、今年が幸多き年でありますように心よりお祈りいたします。
本年もどうぞよろしく願いいたします。

★原市民センターリニューアル工事について★

原市民センターは、今年の10月中旬頃から約1年という長期間にわたりリニューアル工事が予定されています。リニューアル工事では、エレベーターの設置、トイレの洋式化、上水道設備の完備等が行われます。リニューアル工事中は、原市民センターは使用出来ません。クラブ活動や会議のための使用も一切出来ません。大変ご迷惑をおかけしますが、リニューアルされて、快適に使用できる市民センターの完成を心待ちにし、その間のご不便についてご理解とご協力をお願いいたします。

また、工事に伴い、市民センターの事務室も別の場所に移転します。そこのコピーや印刷等の業務は、今まで通り行います。主催事業である百歳体操、一光大学、はらきっず等は、伝承館や場所を代えて実施する予定です。ご不便をおかけしますが、何卒よろしくお願いいたします。

尚、移転場所や主催事業の実施場所等の詳細については、後日改めてお知らせいたします。

事業報告◆はらきっず クリスマス会◆

12月10日(水)に開催のクリスマス会では、はらきっずの子どもたちが、わいわいがやがや楽しく参加していました。午前中の“ぷち”クラスでは、工作したクリスマスビッグツリーを前に、サンタさんからプレゼントを受け取り記念撮影をしました。サンタさんを目の前に抱っこされてニコニコしている子もいれば、一歩引いて少し緊張している子もいて、その子その子でサンタさんへの反応が様々でした。午後の“ぷらす”クラスのサンタさんは、とっても恥ずかしがりやで畑にこっそり登場しました。どちらのクラスもみんなプレゼントがもらえて大変嬉しそうでした。



広島県豊形民俗文化財 説教源氏節人形芝居 眺楽座 公演のご案内

【日時】2026年1月25日(日) 13:00 開演(12:30 開場)

【会場】ウッドワンさくらびあ小ホール

【演目】さんしょうだゆう こくぶんじやさがし だん 三庄太夫 国分寺家探しの段

【全席指定】 一般 500円

高校生以下 300円

※3歳未満のお子様の入場はご遠慮ください

※さくらびあ友の会会員は100円引き

※ウッドワンさくらびあ事務局および

ウッドワンさくらびあオンラインチケット



～1月の行事予定～



6日(火)	いきいき百歳体操(講師:山下先生)	10:00～
13日(火)	いきいき百歳体操	10:00～
	健康麻雀	13:30～
14日(水)	はらきっず・ぷち	9:30～
	はらきっず・ぷらす	14:45～
16日(金)	一光大学(落語で初笑)	13:30～
18日(日)	原地区コミュニティ推進協議会新年互礼会	12:00～
20日(火)	いきいき百歳体操	10:00～
	はらきっず・ぷち	9:30～
21日(水)	はらきっず・ぷらす	14:45～
	まちづくり部会	19:30～
23日(金)	移動図書館たんぽぽ号	11:40～
27日(火)	いきいき百歳体操	10:00～
	健康麻雀	13:30～
28日(水)	はらきっず・ぷち(合同)	10:00～
	はらきっず・ぷらす(合同)	14:50～

◆休館日: 12/29(月)～1/3(土)
年末年始休館日
1/12(月) 成人の日



原地区の人口と世帯数(令和7年12月1日現在)

人口: 1,373人(±0) 男 652人(－7) 女 721人(+7)
世帯数: 728世帯(+6) ※()は昨年比

編集: 原市民センター 〒738-0031 廿日市市原 439-2
TEL: 39-0227 FAX: 39-0314

※センターだよりは、ホームページでもご覧になれます。

<https://www.city.hatsukaichi.jp/site/harasc>

検索

廿日市市市民センター基本方針(案)に関する意見募集

市民センターは、市民が気軽に集える身近な施設であり、市民・まちづくり活動団体同士の連携促進や地域課題の解決に役立つ講座の開催(社会教育)などの取り組みを通じて、地区のまちづくりを進めています。

今年度、これからの時代において、市民の暮らしを豊かにし、地域社会を支えるために、市民センターが目指す姿、その実現に向けて市民センターの機能や役割などを明確にし、市民の皆さまとともに進めていくため、「廿日市市市民センター基本方針」の策定を進めています。

このたび、「廿日市市市民センター基本方針」の案がまとまりましたので、本案に対するご意見を募集します。

閲覧および様式の配布場所	期 間	提出方法
<ul style="list-style-type: none"> 市ホームページ 廿日市市役所2階 まちづくり支援課 廿日市市役所2階 行政資料室 各支所情報公開コーナー 	1月5日(月)～2月4日(水)	<ul style="list-style-type: none"> 電子メール 郵送 持参



※詳しくは二次元コードから市ホームページをご確認ください。

【問合せ先】廿日市市まちづくり支援課
電話 30-9138(直通)

◆ 原地区グラウンドゴルフ大会 ◆

12月7日(日)に、穏やかで温かい天候の中、原小学校グラウンドにおいて原地区コミュニティ推進協議会体育部主催のグラウンドゴルフ大会が行われました。大人20名、子ども8名、合計28名の参加があり、老若男女が集い、短い時間でしたが、和気藹々とプレーし、ホールインワンも出るなど楽しく過ごすことができました。

結果は、次の通りです。

優勝 川島さん 2位 竹本さん 3位 田丸さん

入賞された方、おめでとうございます。また、入賞できなかった方も、景色と参加賞を手にして家路につかれました。



◇今月のおすすめの本◇ 「空ゆく雲を追いかけて」

渡辺一枝/著 情報センター出版局

「黙って静かにその中に溶けていたい風景と、何かしら人と語り合いたい景色とがあるとすれば虹はまぎれもなく後のほうだと思います。幼い人々が虹の絵を描くのも、大きな不思議に打たれてのことに違いないけれど、同時に虹をだれかに語りたいからに違いない、と思えます。」この本では、著者の“いちえさん”のとおきのおきの特別席で、雲や空をながめて、かすかな花の香りや色、こちよい話し声などを椎名誠さんの写真に託して表現しており、見えるかたち、見えないかたちに寄せる温もりのあるまなざしを、空や雲、虹などさまざまなかたちで表現しています。“いちえさん”のこんなエッセイをのんびり楽しんでみてはいかがでしょうか。(図書の貸し出しは2週間です。)

◇スマホ・パソコン相談室◇

開催日: 毎週月曜日10時～16時(12時～13時を除く)

※要予約 ☎39-0227

【手話通訳・要約筆記】

原市民センター主催の講座で手話通訳、要約筆記が必要な方は、各講座の3週間前にご連絡ください。

受付時間 平日の9時から17時まで

☎(0829) 39-0227 FAX:(0829) 39-0314